



伊豆急3000系のデザインと愛称が決まりました！

～2022年4月下旬営業運転開始予定～

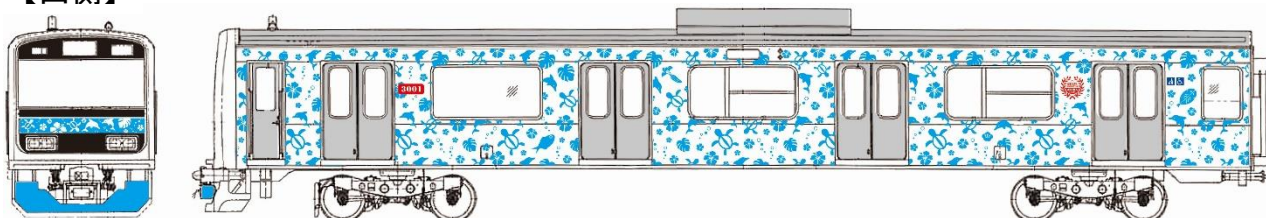
伊豆急行株式会社(本社:静岡県伊東市、代表取締役社長:小林秀樹)では、新たに導入した3000系のデザインと愛称を決定しましたのでお知らせします。

1. 車両形式 3000系
2. 編成両数 8両編成(4両編成×2編成)
3. 運行開始 2022年4月下旬
4. 車両愛称 アロハ電車
5. ラッピングデザイン

【海側】



【山側】



6. デザインについて

この車両はいままで通勤電車として使用されておりましたが、観光路線を走るにあたり、お客様に少しでも非日常を味わってもらえるデザインにしようと考えました。

デザインコンセプトは、

- ・話題性を高めるため、他社でも例のないものを探求
- ・あえて電車らしくないデザインを
- ・女性や若年層に関心を持ってもらえるようなデザインにしたい

デザインメッセージとしては、

- ・伊豆急開業60周年の意味を込め、開業以来の伊豆急のキーワード「ハワイアン」のイメージを生かす
- ・伊豆急のシンボルトレイン「リゾート21」の伝統色「海側に赤」「山側に青」への回帰

側面はリゾート21の伝統色にならない、海側には赤、山側には青色のラッピングを施しております。



正面のデザインは伊東側が青色、下田側が赤色となっております。車両下部のスカートにも配色をすることによりインパクトのあるフェイスを実現し、伊豆方面の電車と一目でわかるようになっております。

全体に施したのはホヌ柄です。ホヌはハワイ語でウミガメのことで、ウミガメはハワイや伊豆に共通して生息しています。アロハシャツやインテリアグッズなどで多く用いられ、ハワイを感じる人気のあるデザインです。また、デザイン内にはウミガメやイルカなどの定番柄に加え、伊豆ならではのシークレットキャラクターを配置しており、ご利用のお客様に興味を持っていただける仕掛けとしました。

7. 愛称「アロハ電車」について

アロハ電車のアロハはハワイの挨拶言葉「ALOHA」でおなじみですが、実はこの言葉は愛情や思いやり、共感など、たくさんの意味を持っています。当社も開業から60年間、社是である「伊豆とともに生きる」のとおり、伊豆にかかわる人々に生かされている思いと伊豆のために貢献する気持ちを大切にまいりました。これからも変わることなく、伊豆を訪れる方や伊豆に住まう方を心からおもてなししていく当社の考えにふさわしいと思い、社員募集により決定しました。



8. おわりに

ハワイにおきましては、ウミガメは神様の使いと言われております。この3000系「アロハ電車」が、お客様や伊豆半島に幸せを運び、末長く愛される車両になることを願っております。

運行開始日や時刻、見学会の日程につきましては後日お知らせいたします。

以上

お問合せ先

伊豆急行株式会社 運輸部運輸課 企画担当 電話:0557-53-1111
営業推進担当 電話:0557-53-1116



伊豆急行株式会社